

平成23年行政事業レビューシート

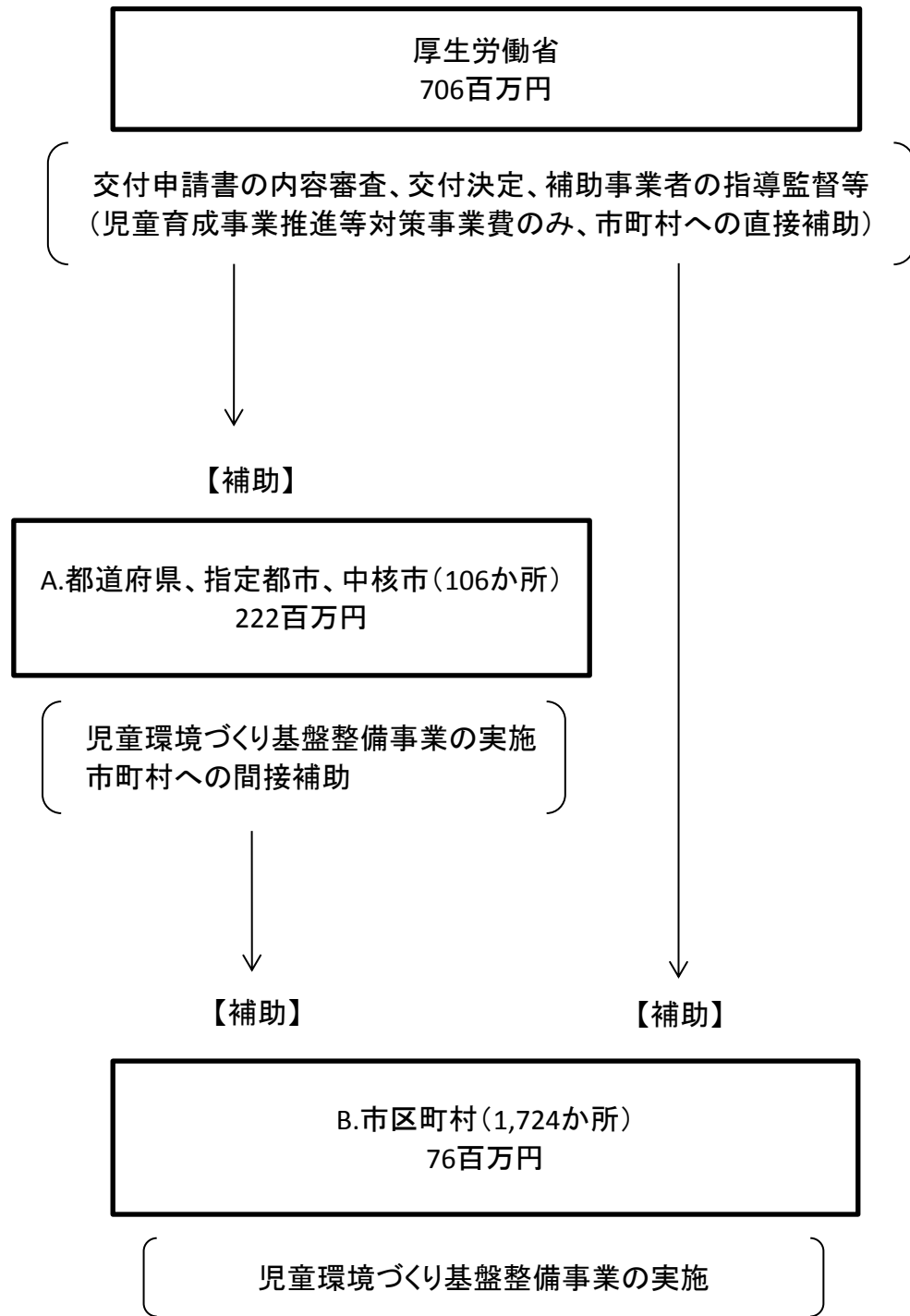
(厚生労働省)

事業名	児童環境づくり基盤整備事業費	担当部局庁	雇用均等・児童家庭局	作成責任者				
事業開始・終了(予定)年度	平成6年度	担当課室	育成環境課	杉上 春彦				
会計区分	年金特別会計児童手当及び子ども手当勘定	施策名	Ⅲ-1-2 地域における子ども・子育て支援策を推進する					
根拠法令 (具体的な条項も記載)	児童手当法第29条の2	関係する計画、通知等	児童環境づくり基盤整備事業の実施について(雇用均等・児童家庭局長通知 平9.6.5 児発第396号)児童環境づくり基盤整備事業費の国庫補助について(厚生労働事務次官通知 平9.6.5 厚生省発児第72号)					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	都道府県、市町村が地域の実情に応じた児童環境づくりに資する事業を実施することにより、児童が健やかに生まれ育つための環境づくりの基盤整備を統合的に実施するための経費について補助を行う。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	児童が健やかに生まれ育つ環境づくりを推進し、子育て家庭や児童健全育成に対する支援など特に児童健全育成に資する先駆的・試行的事業等へ助成する。 ・地域子育て環境づくり支援事業 ○実施主体:都道府県、指定都市、中核市 ○補助率:1/3(都道府県・指定都市・中核市2/3) ・児童育成事業推進等対策事業費 ○実施主体:都道府県、指定都市、中核市、市町村 ○補助率:定額(10/10相当)							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
	予算の状況	当初予算	1043	992	706	200		
		補正予算						
		繰越し等			▲ 408			
		計	1043	992	298	200		
	執行額	500	471	296				
執行率(%)	48%	47%	99%					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	都道府県、市町村が地域の実情に応じた児童環境づくりに資する事業を実施し、児童が健やかに生まれ育つための環境づくりの基盤整備を統合的に実施する。(指標は実施自治体数)		成果実績	箇所	92	154	120	—
			達成度	%	—	—	—	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	児童の健全育成や地域における子育て支援活動が強化されるよう、模範的・先駆的な事業等の実施や児童委員(主任児童委員を含む)等に対して研修等を行った。(指標は実施自治体数)		活動実績 (当初見込み)	箇所	92 (—)	154 (—)	120 (—)	— (—)
単位当たりコスト	2,485 (千円/1箇所)		算出根拠	単位当たりコスト X/Y X:平成22年度執行額【298,185千円】 Y:平成22年度補助箇所数【120箇所】				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	児童育成事業推進等対策事業	200		児童育成事業推進等対策事業費廃止による減				
	計	200						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	補助金として執行率が例年5割前後であるが、各自治体の事情に応じた事業対象としているため、検証の難しいところである。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	△	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、用途・費目	－	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	－
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	－	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	△	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	自治体によっては先駆的・試行的な事業も取り入れているため、実績が見込みに見合わない場合もある。
	－	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	△	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	－	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	－	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>地域子育て環境づくり支援事業及び児童育成事業推進等対策事業については、地域における子育て支援活動の強化や、児童の健全育成に資する模範的・先駆的な事業の推進等に資することを目的に実施しており、重要な事業であると考えている。 各点検項目による評価も妥当であることから、今後も事業の継続が必要である。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
補記(過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

※平成22年度実績を記入

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)



- ・児童育成事業推進等対策事業
 - ①都道府県、指定都市及び中核市に対して厚生労働大臣が認めた額
 - ②市区町村に対して厚生労働大臣が認めた額
- ・地域子育て環境づくり支援事業
都道府県、指定都市、中核市1か所当たり 年額935,000円

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
事業費	児童環境づくり基盤整備事業の実施	26			
計		26	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
事業費	児童環境づくり基盤整備事業の実施	4			
計		4	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	東京都	児童環境づくり基盤整備事業の実施	26		
2	埼玉県	児童環境づくり基盤整備事業の実施	15		
3	兵庫県	児童環境づくり基盤整備事業の実施	11		
4	熊本市	児童環境づくり基盤整備事業の実施	11		
5	石川県	児童環境づくり基盤整備事業の実施	10		
6	広島県	児童環境づくり基盤整備事業の実施	10		
7	川崎市	児童環境づくり基盤整備事業の実施	10		
8	京都府	児童環境づくり基盤整備事業の実施	10		
9	岩手県	児童環境づくり基盤整備事業の実施	9		
10	神戸市	児童環境づくり基盤整備事業の実施	8		

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	大阪府泉南市	児童環境づくり基盤整備事業の実施	4		
2	三重県鳥羽市	児童環境づくり基盤整備事業の実施	4		
3	東京都八王子市	児童環境づくり基盤整備事業の実施	3		
4	山形県鶴岡市	児童環境づくり基盤整備事業の実施	3		
5	東京都千代田区	児童環境づくり基盤整備事業の実施	3		
6	山梨県北社市	児童環境づくり基盤整備事業の実施	3		
7	愛知県高浜市	児童環境づくり基盤整備事業の実施	3		
8	兵庫県三田市	児童環境づくり基盤整備事業の実施	3		
9	兵庫県豊岡市	児童環境づくり基盤整備事業の実施	3		
10	島根県出雲市	児童環境づくり基盤整備事業の実施	3		